

水質測定結果

2022/10/29 長谷川様宅採取（メンテナンス後）

測定項目	水槽の飼育水	ご自宅の水道水	管理値・理想値（目安・参考）
pH	7.5～8.0	7.0～7.5	ネオンテトラの理想値・6～7 プラティの理想値・7～8
NO3（硝酸塩）	10mg/L	－	50mg/l以上になると苔が発生しやすくなり、病気の引き金になります
NO2 （亜硝酸塩）	0 mg/L	－	5.0mg/l-有毒 2.0mg/l-有害 1.0mg/l-危険 0.5mg/l-許容範囲 0.0mg/l-良好無害
NH3/NH4+ （アンモニア/アンモニウムイオン）	0 mg/L	－	pH7以上の時にアンモニウムイオン（NH4+）から変化してできるアンモニア（NH3）は魚にとって非常に有毒で、僅か0.02mg/Lでも、エラから体内の血中酸素を奪い取り障害を引き起こします
PO4（リン酸塩）	0.1 mg/L	－	淡水水槽では0.5mg/L以下を保ってください
GH（総硬度）	4～5° D	2～3° D	ミネラル類（カルシウム塩,マグネシウム塩）の濃度で決まる値です。 ネオンテトラの理想値・6～8° D プラティの理想値・8～16° D
KH（炭酸塩硬度）	3° D	2° D	KHはpHの変動を緩やかにする働きがあるため、KHが低い水はpHが変動しやすく魚にストレスを与えます。 ネオンテトラの理想値・3～4° D プラティの理想値・6～10° D

- ・ pHは飼育水、水道水共に弱アルカリとなっています。日本の水道水で、この傾向自体はよく見られることです。
ソイルは弱酸性に水質を保つと言われていますが、設置から1年以上経過し、その効果は失われていると思われます。
- ・ NO3,PO4は低い値を保てているので、換水量・頻度は不足していないと考えます。
- ・ NO2, NH3/NH4+は検出されていないので、生物ろ過は正常に機能していると思われます。
- ・ ミネラル類（GH,KH）が低めの値となっています。日本の水道水は軟水のため、この傾向自体はよく見られることです。
- ・ 生体不調の原因は明確には分かりませんが、今回の結果からはミネラル類（GH,KH）不足の傾向が見られます。
今後、この部分を改善する方法を検討し、次回訪問時にメンテナンス方法のご提案をさせていただきたいと思います。